



町全体のバリアフリー化を進めてほしいです

鳥塚幹夫さん【録形】

障害者の「視点」を生かして

町の身体障害者福祉会の会長をしています。ちょっとした段差や手すりの必要など、町内に気になる箇所は、実はたくさんあるんです。駐車場も、車椅子専用があっても入り口から遠かったり、狭くて車椅子が道路にはみ出てしまうなど、不便なもの、危険なものもありますね。安心安全な駐車場が必要だと思います。

キニナル数字

1724人

障害者

Handicapped person

DATA

障害者手帳の町内取得者数は？
1,724人
(人口比率5.3%)
R3.4.1現在

ギカイの視点

障害のある方は、その障害によって生活の支援も千差万別。でもその声は、町を変える貴重な「視点」。

特集…多様な声がつくる町



もっと

素敵な町にするのは“あなた”

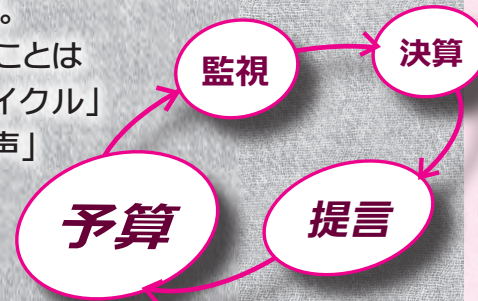
～一人の声が町を動かす～

寄居町議会は、一人でも多くの方の声を聞き、集約した町民ニーズを町に提言。住民の意思を予算に反映できるよう議会からの政策サイクル(右下図)を回してきました。

今号ではさらに一歩踏み込み、町の中で「小さな声」になりがちな立場の方をピンポイント取材。

行政が、すべての人とつながることは難しい。真の「議会発政策サイクル」を構築するためには「一人の声」が必要です。

多様な声がつくる、本当に住み良い町とは……。



キニナル数字

320世帯

ひとり親

Single parent

DATA

ひとり親家庭世帯数は？
約320世帯
(世帯比率約2.1%)

ギカイの視点

頑張るひとり親家庭のお父さん、お母さん。子育てと仕事との両立が必須の課題。親も子どもHappyに!

子どもの預け先があれば、助かりますね



よりのママ達のチャレンジを応援!(写真は7/13に開催された「ヨリママ」説明会)
※詳しくはヨリママHPへ→



「ヨリママ」に助けられました 鈴木愛さん【男衿】

現在は希望していたフルタイムの仕事に就くことができましたが、それまでは、空いた時間を活用してパソコンで自宅で仕事ができる「ヨリママ」に助けられました。ひとり親家庭で障害を持つ子どもがいるので、町の様々なサービスを利用してモカパー出来ず、生活は不安です。もっとショートステイなどの預け先があれば、助かります。

豊かで治安の良いまち

ツエグメドさん(モンゴル出身)【機沢】

日本へは2016年に来ました。日本は経済的に豊かで、治安の良い国です。寄居に住んで特に困ったことはありませんが、もっと英語が通じるとよいと思います。帰国したらもう一度大学に通い、公務員になりたいです。

日本に住み続けたい

バトチュロン ナランバータルさん(モンゴル出身 寄居町在勤)

日本には合計13年住んでいます。妻と子どもの4人家族です。治安の良い日本で子どもの成長を見るのが楽しみです。通訳もできますので、これからも日本に住み続けたいと思います。

外国人 Foreigner

DATA

寄居町の在留外国人は？

計561人(人口比率1.7%) *R3.6.1現在*

ベトナム:130人 中国:121人 フィリピン:63人
タイ:58人 ブラジル:36人 インドネシア:27人
韓国:22人 スリランカ:20人 ベルー:17人
カンボジア:16人 モンゴル:15人
ほか台湾・米国・英国・カナダ・ネパール・オーストラリア・ミャンマー・フランス・ギニア・インド・イラン・ナイジェリア・ドイツ

キニナル数字

561人

ギカイの視点

外国人の居住者は増加しているものの、行政に対して声を上げる機会はほとんどないのが実情。価値観の違いを受け入れることで「多文化共生のまちづくり」ができる。

観光客より住民へのサービスを大切に

住民票などに英語表記のものがあれば…

